

# プリアンプ Wo-1 説明書



音声信号が抵抗を一切通らないユニークな設計です。



しっかりした高級金メッキ端子です。

**重量**：約 21kg **大きさ**：約 D460×W480×H175mm（端子含む）

**ビンテージ真空管**（ U. S. A. / Japan / Germany / England ）

**E80F or EF86×2, 6BX7×2, 12AU7×2, 6SN7×2**

シャーシは、正面と後面がアルミヘアライン、サイドと上下はダークグレー色の鉄板です。  
ツマミの素材はアルミで、文字は全て刻印です。

**御注意**：ラックの中に設置する場合は、熱を逃がすために上に 5 cm 以上の空間を空けて下さい。

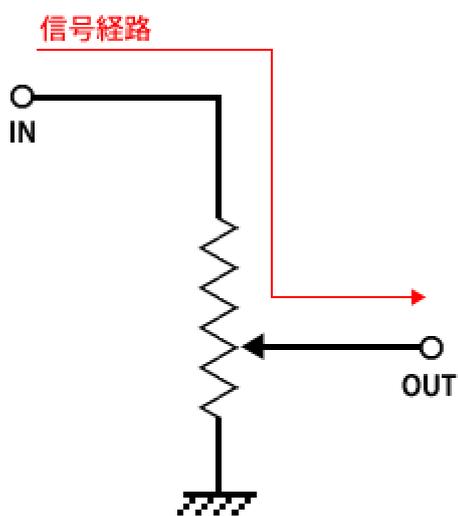
\* 当店のオリジナル製品は予告無く仕様が変更される事がございますが御了承下さい。



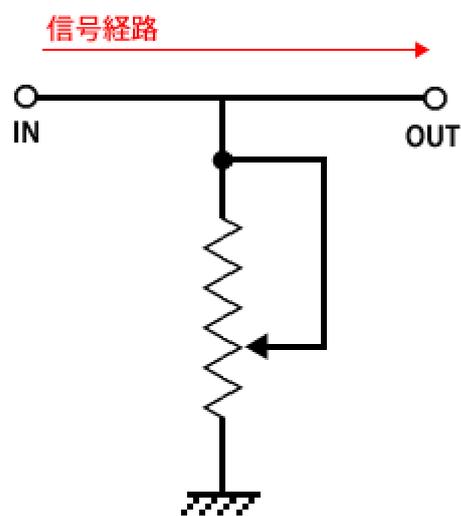
ボリューム



電源スイッチ



一般のボリューム



Wo-1 のボリューム

ボリューム回路の簡単なイメージ図ですが、Wo-1 は抵抗による分圧を利用していません。



モードスイッチを切り替えることで、音声を片チャンネルのみにしたり、ステレオ音声をミックスしてモノラル音声に切り替える事が出来ます。切り替える事で、オーディオ全体のバランスの確認などが出来ます。

Gain-A と gain-B はプリアンプ全体のゲイン（音量）を2段階で下げる事が出来ます。ボリュームでは微調整出来ない時に、gain を下げる事で微調整出来ます。

フォノ入力は2系統です。  
 右上のスイッチで入力を切り替えます。  
 A の入力インピーダンスは標準の  $47k\Omega$  で固定されていますが、B はインピーダンスを6段階で切り替える事が出来ます。カートリッジや昇圧トランスの数値に合わせて、プリアンプのインピーダンスを調整して下さい。インピーダンスマッチングが良くなります。  
 不明な場合は  $47k\Omega$  に合わせて下さい。





前面のセレクターでソースを選択します。PHONO に合わせる事で、レコード再生に切り替わります。一番左の TEST は、内部の真空管 6SN7 の調子をテストする為のスイッチです。テスト方法は下記を御覧ください。



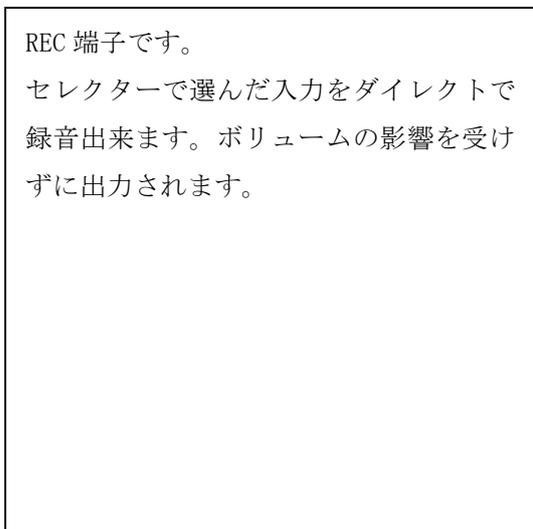
このVメーターは真空管 6SN7 の上下のゼロバランスを測るものです。バランスが大きく崩れると真空管を交換する必要があります。セレクターを TEST に切り替えて、ボリュームを半分（12時）まで上げて下さい。Rチャンネルの調整は、中央のツマミを R-V に切り替えます。メーターが大きく振れた場合は、真空管に異常があります。6SN7 を交換して下さい。小さく振れた場合は、R-mV に切り替えて下さい。右側の R ツマミを回し、メーターの振れを±50mV 以内に調整して下さい。

さ。R-V に戻して中央付近になれば大丈夫です。Lチャンネルも同様に行ってください。もし、±50mV 以内に調整出来なくなったら、真空管 6SN7 を交換する時期です。



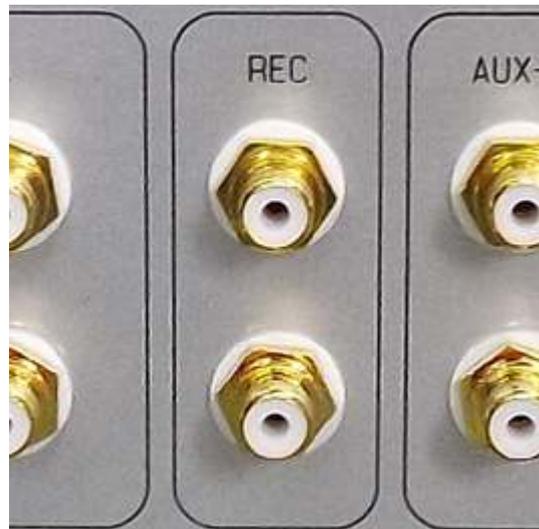
出力端子です。

2系統ありますので、パワーアンプを2台まで繋ぐ事が出来ます。隣の部屋のパワーアンプに出力したい時などにも便利です。



REC 端子です。

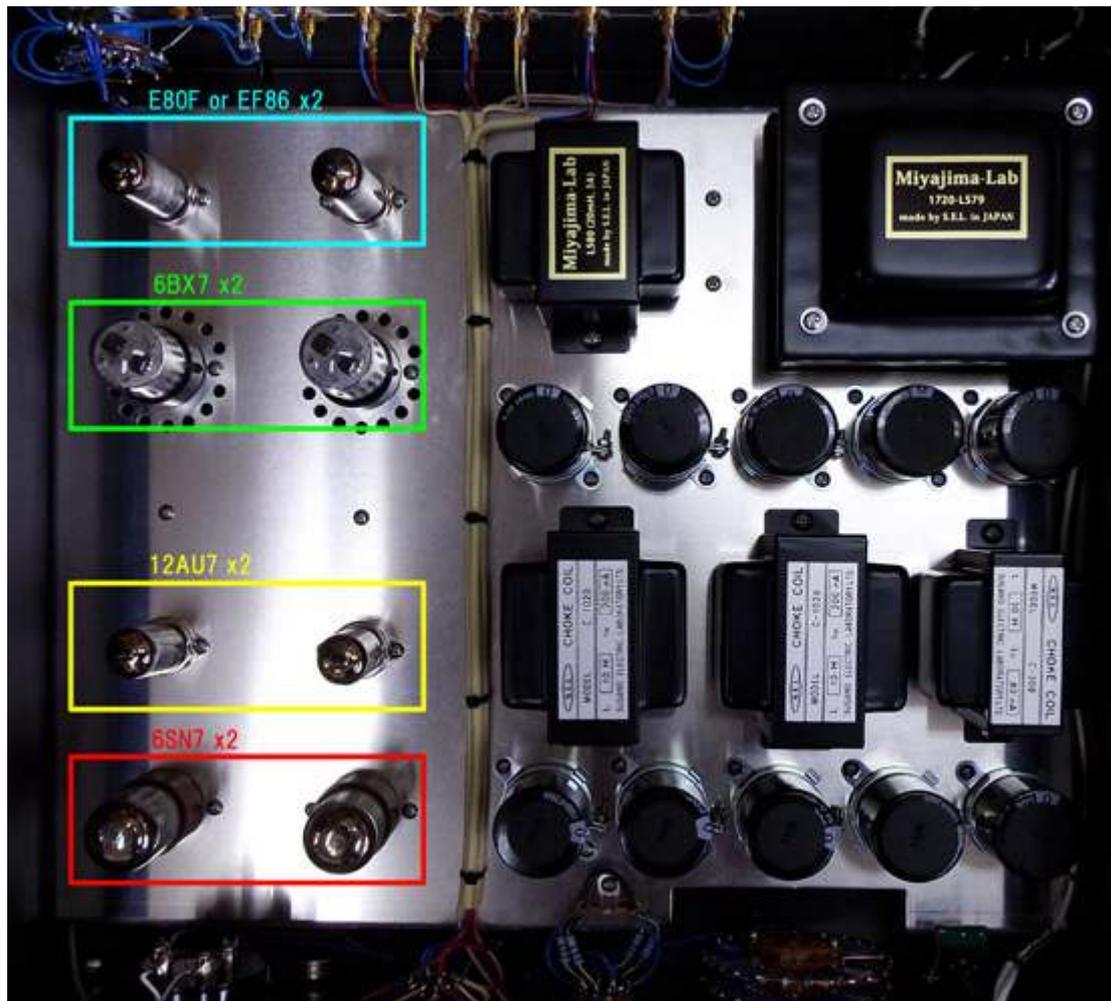
セレクターで選んだ入力をダイレクトで録音出来ます。ボリュームの影響を受けずに出力されます。



電源です。

電源ケーブルは付属しておりますが、好きな電源ケーブルに変更する事が出来ます。

ヒューズを交換する時は、切れたヒューズと同じ3Aのヒューズに交換して下さい。



写真は機内の様子ですが、お分かりのようにプリアンプとは思えない物量が搭載されています。大きな電源トランスに 4 個のチョークトランスは大電力で高速レギュレーションを約束しています。真空管は音の良いビンテージ品を使用しています。フォノ入力真空管 E80F、又は EF86 に入力され、出力管の 6BX7 の第一ユニットで出力されます。この構成で、大許容入力と低インピーダンス出力を実現しました。その後、全ての入力は 12AU7 に入り、次の 6SN7 と合わせて音量調整用アンプを構成します。音声信号は 0 から全開まで抵抗を通りません。その後、6BX7 の第二ユニットに行きプレートフォロアの低インピーダンスで出力されます。全ての真空管は自己バイアスで働きますので調整は不要ですが、音量調整用アンプの 6SN7 はプラス電極とマイナス電極に分かれていて中間の 0 電位を保つ必要があります。そこで、前面に取り付けられたメーターで簡単に調節する事が出来ます。

~~~~~音のエジソン~~~~~

住所:福岡県福岡市城南区片江5丁目1-45

福大前エクセルアベニュー111号

TEL&FAX:(092)-801-6660

Eメール:[audio@otono-edison.com](mailto:audio@otono-edison.com)